

定例記者会見資料



公立大学法人
島根県立大学

○日 時	平成25年9月11日(水) 13時30分～
○会 場	島根県立大学 本部棟2階 特別応接室
○会見者	本田雄一 理事長・学長
○会見項目	【法人・出雲キャンパス】 ・島根県立大学別科助産学専攻の設置について……………[資料1] ・しまね看護交流センターの設置について……………[資料2] 【浜田キャンパス・松江キャンパス】 ・オープンキャンパスの開催について……………[資料3] 【浜田キャンパス】 ・島根県立大学産業コンテスト最優秀賞の実現に向けた取り組みについて……[資料4]
○資料提供項目	【浜田キャンパス】 ・総合政策学部AO入試 模擬講義受講申込状況及び報道対応について……………[資料5] 【出雲キャンパス】 ・「平成25年度島根県がんピアサポーター養成研修」の開講について……………[資料6]
○行事予定	・第2回オープンキャンパス【浜田キャンパス】……………9月14日(土) ・AO入試模擬講義 【浜田キャンパス】……………9月15日(日) ・石見AO入試二次選抜 【出雲キャンパス】……………9月20日(金) ・ " 合格発表 【出雲キャンパス】……………9月27日(金) ・ミニオープンキャンパス 【松江キャンパス】……………9月28日(土)

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。
なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 総務課 TEL 0855-24-2200
出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200
松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525

※次回の定例記者会見は 平成25年10月9日(水) 13:30から開催します。



マスコットキャラクター「オロリン」です。

平成 25 年 9 月 11 日 (水)
 担当：出雲キャンパス教務学生課
 三谷直子
 電話：0853-20-0200

島根県立大学 別科助産学専攻の設置について

■設置理由

島根県立大学は、平成 24 年度に看護学部を設置し、現在開設している短期大学部専攻科助産学専攻は平成 26 年度末で廃止することを決定している。

平成 27 年度以後は、島根県立大学別科助産学専攻を設置し、広い視野と豊かな人間性を持った質の高い専門職業人としての助産師を養成する。

■設置計画の概要

1) 入学定員、取得できる資格等

名 称	入学定員	修業年限	入学資格	取得できる資格
別科（助産学専攻）	18 人	1 年	四大・短大・高看卒	助産師国家試験受験資格

2) 当初計画の変更理由

平成 23 年 5 月の看護学部設置の認可申請時には、短期大学部専攻科廃止後は大学専攻科で助産師養成を行う計画であった。しかし、その後の島根県における助産師教育を取り巻く情勢の変化に対応するため、平成 25 年 4 月に「助産師教育のあり方検討会」を設置し検討した。その結果を踏まえ、本学としては、次の理由から当分の間、大学別科の設置が妥当であるとの結論に至った。

- ・島根県の助産師は需給見通しどおり充足されておらず、今後も助産師不足が継続する見込み。
- ・県内に新たに看護師養成の専門学校が 2 校開設するなど、助産師を志望する学生の進学先の確保が必要。
- ・将来的には、大学専攻科、大学院の設置も検討。

3) スケジュール

○短大専攻科は平成 27 年 3 月末廃止

○大学別科助産学専攻を平成 27 年 4 月開設

(平成 26 年度当初文部科学省に助産師学校指定申請予定)

【移行イメージ】

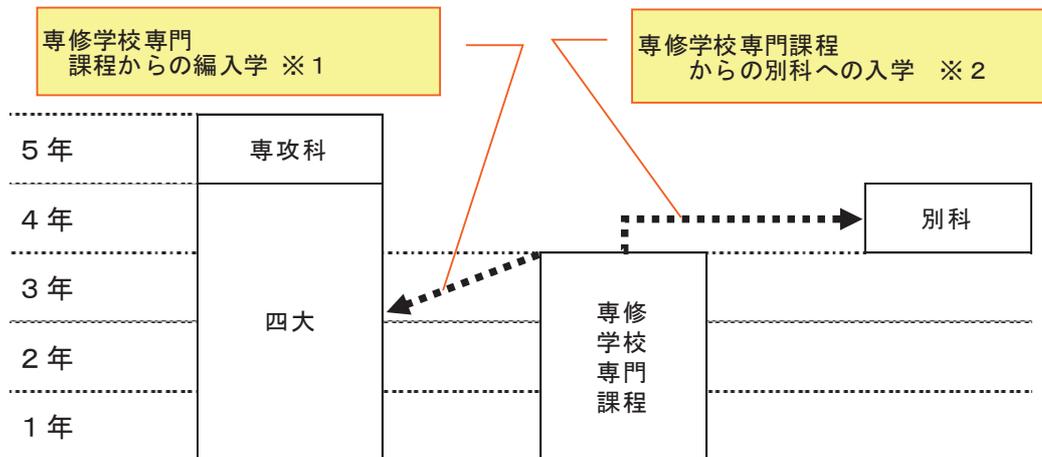
年度	H23	H24 開学初年度	H25 2 年目	H26 3 年目	H27 4 年目	H28 5 年目～
在 学 生	短大1年	大学1年	大学 1 年	大学 1 年	大学 1 年	大学 1 年
	短大2年	短大 2 年	大学 2 年	大学 2 年	大学 2 年	大学 2 年
	短大3年	短大 3 年	短大 3 年	大学 3 年	大学 3 年	大学 3 年
	短大専攻	短大専攻	短大専攻	短大専攻	大学 4 年	大学 4 年
	—	—	—	—	[新] 助産課程	[新] 助産課程
備 考	大学 短大	設置認可	看護学部設置			別科設置
		看護学科募集停止			看護学科・専攻科廃止	



専攻科と別科の違い

項目	大学専攻科	大学別科
助産師養成施設の要件	○看護師の資格を有する者又は看護師国家試験受験資格を有する者 ○修業年限 1 年以上 ○必要単位 28 単位 ○助産師の資格を有する専任教員 3 名以上	
入学要件	四年制大学卒（学士）	高校、短大卒
入学試験	専門学校等の卒業者は、 ①大学の3年次編入試験に合格後、 ②2年間修学し看護学士を取得の後、 ③専攻科入学試験受験 ※1	専門学校等の卒業者は入学試験受験可能 ※2
カリキュラム	指定規則 28 単位 + α （各学校独自） （現行の島根県立大学短期大学部専攻科助産学専攻は 35 単位）	
学費（学部と同額）	入学料（県内）188,000 円（県外）282,000 円／授業料 535,800 円	
取得できる資格	助産師国家試験受験資格	
修業年限	1 年	
就職の優位性	同じ	
教員・施設	教員数、施設は現行専攻科を移行	

※専門学校卒業者が助産師資格を取得する場合の違い



※全国国公立助産師学校の状況

H25. 4. 1 現在

種別	国立	公立	計	備考
大学院	5 校	5 校	10 校	
大学専攻科	2 校	7 校	9 校	
大学別科	—	2 校	2 校	山口県立大学別科助産学専攻 沖縄県立看護大学別科助産学専攻
大学学部内	35 校	27 校	62 校	17 校(国 10 公 7)が募集停止中 内 8 校が大学院・専攻科・別科に移行済
短大専攻科	—	1 校	1 校	島根県立大学短期大学部専攻科助産学専攻



しまね看護交流センターの設置について

○設置の趣旨

島根県立大学出雲キャンパスは、「地域のニーズに応え、地域と協働し、地域に信頼される大学」を目指す大学憲章のもと、昨年設置した看護学部では「看護の質の向上への研究や地域貢献機能の強化」を特色としている。

同キャンパスでは、従来、社会人等に学習の機会を提供する公開講座や出前講座、自治体等との連携事業など地域貢献や地域交流活動を積極的に行ってきた。

このたび、「しまね看護交流センター」を設置することにより、担当窓口を一元化したワンストップサービスに努め、研究・教育機能を活かした地域貢献を一層推進し、保健師・助産師・看護師の資質向上による良質・適切な保健医療福祉の提供に資するものとする。

さらに、島根県立大学は、文部科学省の「地（知）の拠点整備事業」の採択を受けたので、看護を通じた地域再生・活性化の核としての活動を行う。

○設置の目的

島根県内及び近隣地域の保健・医療・福祉の各施設、行政機関、教育機関等と連携し、保健師、助産師、看護師等の看護実践の質の向上に資する専門知識や技術の教授、研究活動に対する支援、研究成果等の情報収集及び発信を行うとともに、看護学の教育研究活動を通して得られた成果を広く地域社会に還元する。

○設置する場所及び開設時期

出雲キャンパス1号館3階に、平成25年10月1日に開設する。

○事業概要

しまね看護交流センターに3つの部を置き、次の事業を実施する。

<キャリア支援部>

医療の高度化・多様化、社会情勢の変化に対応し、多様で複合的な能力が求められる現場において、常に安全で質の高い看護を提供するためのキャリア形成を支援し、本学の教育課程とも連携した6つのプロジェクトを展開する。

- 看護実践力・助産実践力の向上…シミュレーション研修や看護実践力アップ研修など
- 公衆衛生看護実践力の向上…保健師の総合研修支援、キャリアアップ研修など
- 看護教育力の向上…実習指導者養成研修、看護教員継続研修など
- 病院との連携…県立病院とのユニフィケーション、県内病院の研修支援など
- 卒業生・修了生のフォローアップ…相談窓口の設置、研究支援、交流会など
- 教育機関の研修支援…養護教員免許更新講座（島根大学と共同）



<看護研究支援部>

質の高い研究に向けた支援や共同研究を通して、現場で働く看護職の看護実践の質の向上を図るとともに、得られた研究成果を広く社会に還元するため2つのプロジェクトを展開する。

- 看護研究・教育研究に関する相談支援…研究個別指導、共同研究、統計情報処理相談など
- 研究成果発信の支援（情報発信の支援）…研究成果報告会、日本医学看護学教育学会の運営など

<地域連携推進部>

健康と看護をめぐる地域社会のニーズや課題に応え、地域と協働し、地域に開かれた大学を実現するため5つのプロジェクトを展開する。

- 生涯学習…公開講座、出前講座、連携講座など
- 学生の地域交流・地域貢献…学生ボランティア活動の促進など
- 教育機関との連携…高大連携講座、小中高校等出前講座、小中学校体験学習など
- 産公学連携…包括協定締結自治体との連携、NPO法人・企業等との連携など
- 広報・広聴活動…キャンパスモニター会議、タウンミーティング、施設開放など

所在地 しまね看護交流センター

〒693-8550 出雲市西林木町 151

島根県立大学出雲キャンパス内

電話 0853-20-0220 FAX 0853-20-0227

E-mail:kango@izm.u-shimane.ac.jp

http://www.u-shimane.ac.jp

センター長予定者 教授 齋藤茂子（公衆衛生看護学）
（現 短期大学部専攻科長
地域連携推進センター副センター長）

◆◆◆しまね看護交流センター開所式◆◆◆

第一部 オープニング行事（テープカット、施設案内）

日時 平成25年10月1日（火）10時～

場所 島根県立大学出雲キャンパス1号館3階

第二部 センター事業説明会等

日時 平成25年10月1日（火）10時30分～

場所 島根県立大学出雲キャンパス2号館2階217講義室



公立大学法人
島根県立大学

島根県立大学
出雲キャンパス



島根県立大学
マスコット
キャラクター
オロリン

(具体的な事業例)

キャリア支援部	
プロジェクト	看護実践力・助産実践力の向上
事業	シミュレーション研修1:フィジカルアセスメント
目的	基本的なフィジカルアセスメント能力を身につけ、患者の状態を的確に判断し、看護を提供できる看護職を育成する。
目標	循環・呼吸・脳神経のアセスメント能力を身につけ、患者の状態を的確に判断し、看護を提供できる看護職を育成する。
対象	中・小規模病院の看護職、介護施設で働く看護職、復職を考えている看護職
方法(予定)	現在の看護現場におけるアセスメント技法を学び、最新のシミュレーターを活用した演習と実習を行う。
実施期間	2日間【平成25年 月 日(曜) ～ 月 日(曜)】
募集人員	10人
協力機関	公益社団法人 島根県看護協会
申込・問合せ	しまね看護交流センター 事務室 TEL : 0853-20-0220 FAX : 0853-20-0227 e-mail : kango@izm.u-shimane.ac.jp
担当教員名	松本 亥智江 准教授

キャリア支援部	
プロジェクト	看護実践力・助産実践力の向上
事業	シミュレーション研修3:超音波診断技術研修
目的	基本的なフィジカルアセスメント能力を身につけ、患者の状態を的確に判断し、看護を提供できる看護職を育成する。
目標	超音波診断装置による妊娠初期から産褥期までのフィジカルエグザミネーションの実際を学び、アセスメントができる。
対象	これから超音波を学ぶ助産師
方法(予定)	新たに整備する”超音波診断装置”及び”胎児超音波診断スクリーニングモデル(人体模型)”を活用し、講義3回・演習5回を実施する。
実施期間	15時間【平成25年 月 日(曜) ～ 月 日(曜)】
募集人員	10人
協力機関	
申込・問合せ	しまね看護交流センター 事務室 TEL : 0853-20-0220 FAX : 0853-20-0227 e-mail : kango@izm.u-shimane.ac.jp
担当教員名	松本 亥智江 准教授

(具体的な事業例)

キャリア支援部	
プロジェクト	卒業生・修了生のフォローアップ
事業	卒業生・修了生相談体制
目的	1. 就業・進学などの悩みを抱えた卒業生・修了生に対し、気軽に教員と相談できる窓口・体制を整備する。 2. 卒業・修了時にキャリアノートを配付し、ノートを活用してキャリアアップの相談に対応する。
目標	島根県立大学(看護学部)では、エンロールメント・マネジメントの一環として卒業生・修了生の生涯学習をサポートする。
対象	県内に就職した卒業生・修了生
方法(予定)	1. 卒業・修了時にキャリアノートを配付し、個人のキャリア形成への活用を指導する。(3月) 2. キャリアアップの相談や進路等での相談に応じる。(3月) 3. ホームページ等を活用して、卒業生・修了生に広報する。
実施期間	平成25年10月1日以降、随時
募集人員	制限なし
協力機関	
申込・問合せ	しまね看護交流センター 事務局 TEL : 0853-20-0220 FAX : 0853-20-0227 e-mail : kango@izm.u-shimane.ac.jp
担当教員名	別所 史恵 講師

看護研究支援部	
プロジェクト	看護研究・教育研究に関する相談・支援
事業	看護研究・教育研究に関する研修
目的	臨床で初めて看護研究をする看護職が、研究計画書立案のプロセスを理解し、研究計画書が立案できる。
目標	看護研究・教育研究に関する相談・支援事業を実施することにより、臨床の現場で働く看護職の研究を支援し、問題解決力や探究心の向上、看護実践の質の向上を図る。
対象	臨床で初めて看護研究を実践する看護職
方法(予定)	・臨床看護研究計画書立案研修 ・臨床看護研究指導のための研修 等 1. 島根県看護協会「教育計画」に従い、島根県看護協会に申し込む。 2. 出雲キャンパスを会場にして実施 → 個別指導へ連携 3. 受講者へアンケート調査・評価・報告
実施期間	※現在公開講座等で実施中の内容をさらに充実・再構築し、平成26年度から実施 【前期2日、後期2日】
募集人員	50人
協力機関	公益社団法人 島根県看護協会
申込・問合せ	しまね看護交流センター 事務局 TEL : 0853-20-0220 FAX : 0853-20-0227 e-mail : kango@izm.u-shimane.ac.jp
担当教員名	高橋 恵美子 准教授

オープンキャンパス参加実績（浜田キャンパス）

(単位:人)

年度	開催日	高校生等		編入希望者 (松江キャンパス他)	保護者等	高校教員	合計
		計	(県内)				
平成17年度	第1回	7月31日	161	106	55	51	215
	第2回	10月16日	111	90	21	39	152
平成18年度	第1回	7月15日	166	100	66	56	223
	第2回	9月24日	120	94	26	34	154
平成19年度	第1回	7月14日	166	101	65	51	217
	第2回	9月23日	125	81	44	56	182
平成20年度	第1回	7月19日	216	135	81	79	297
	第2回	9月14日	104	85	19	6	144
平成21年度	第1回	7月18日	247	153	94	5	318
	第2回	9月20日	137	90	47	10	206
平成22年度	第1回	7月17日	180	108	72	5	272
	第2回	9月18日	101	73	28	0	146
平成23年度	第1回	7月16日	156	87	69	0	199
	第2回	9月17日	86	51	35	0	132
平成24年度	第1回	8月4日	116	75	41	1	195
	第2回	9月15日	98	47	51	4	159
平成25年度	第1回	8月3日	122	75	47	2	190
	第2回	9月14日	117	68	49	0	177

(平成25年度第1回都道府県別参加者)

都道府県	高校生等	保護者等・高校教員	合計
静岡県	2	0	2
福井県	1	1	2
京都府	2	2	4
大阪府	3	1	4
兵庫県	2	1	3
鳥取県	4	4	8
島根県	77	42	119
岡山県	12	7	19
広島県	13	3	16
山口県			0
徳島県	4	3	7
愛媛県	3	2	5
宮崎県	1	0	1
鹿児島県			0
合計	124	66	190

(平成25年度第2回都道府県別参加者)

都道府県	高校生等	保護者等・高校教員	合計
秋田県	1	1	2
静岡県	2	0	2
山梨県	1	1	2
岐阜県	1	0	1
奈良県	0	1	1
京都府	4	1	5
大阪府	1	1	2
兵庫県	4	3	7
鳥取県	7	6	13
島根県	68	30	98
岡山県	12	10	22
広島県	8	2	10
山口県	2	2	4
愛媛県	5	2	7
福岡県	1	0	1
合計	117	60	177

平成25年9月11日
 担当：アドミッション室
 妹尾
 電話：0855-24-2203

【資料3-1】

県大ライフ
体験と交流の1日

学生生活から
寮生活、大学祭、
講義やサークル活動、
留学、資格取得、
就職のことなど…。
聞いて安心できる
内容が盛りだくさん。

ここで
見つけよう
あなたの「夢」



マスコットキャラクター「オロリン」

2013



写真は2012年度の学生ボランティア

OPEN CAMPUS

島根県立大学 オープンキャンパス

第1回

8.3 土

参加申込期限：7月19日(金)まで

第2回

9.14 土

参加申込期限：9月6日(金)まで

●当日のスケジュール

- 10:30～ 受付開始
- 11:00～11:05 学長あいさつ
- 11:05～11:45 先輩が語る大学生活
留学体験・合格体験
- 12:00～12:50 ★キャンパスランチ交流会
- 13:00～13:45 ★講義体験
- 13:00～13:45 保護者向け説明会・浜田市紹介
- 13:45～15:30 学生生活相談
★進学相談・学生生活相談会
クラブ・サークル体験
キャンパスツアー
スタンプラリー&スタンプラリー抽選会
★アンケート&オリジナルグッズプレゼント
キャンパスライフ体験証を交付(第1回)
- 15:45 ★各ルート無料送迎バス出発

当日は上記以外にも多数のプログラムをご用意して皆さんの参加をお待ちしております。お楽しみに!!



03 県大オリジナルグッズプレゼント
アンケートに答えた学生全員にプレゼント!

01 無料送迎バス
当日は米子・松江方面、益田方面、広島方面から無料送迎バスを運行。

02 キャンパスランチ交流会(無料)
お昼は学生ボランティアの先輩たちと学食の味を堪能。

04 講義体験
一足早く県大の講義を体験してみませんか?

05 学生相談・進学相談会
県大について知りたいことを聞いてみよう!

2013

島根県立大学 オープンキャンパス

OPEN CAMPUS

第1回

8.3土

第2回

9.14土

11:00~15:30 (10:30受付開始)



マスコットキャラクター「オロリン」

送迎バス ルートと時間

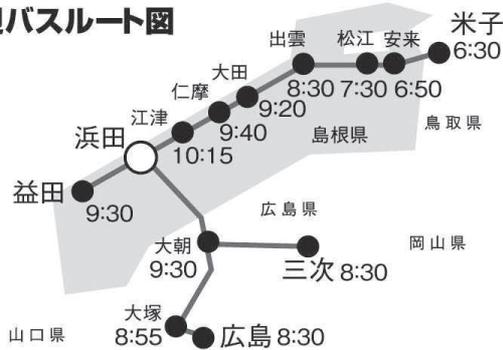
米子・松江方面 米子駅 (6:30) ⇒ 安来駅 (6:50) ⇒ 松江駅南口ユニバーサルホテル前 (7:30) ⇒ 出雲市駅高速バス乗り場 (8:30) ⇒ 県大田集合庁舎前 (9:20) ⇒ 大田市仁摩支所前 (9:40) ⇒ 江津駅 (10:15) ⇒ 島根県立大学

益田方面 益田駅 (9:30) ⇒ 浜田駅 (10:30) ⇒ 島根県立大学

広島方面 <三次駅>三次駅 (8:30) ⇒ 大朝IC高速バス乗場 (9:30) ⇒ 島根県立大学
<広島駅>広島駅新幹線口 (8:30) ⇒ 大塚駅 (8:55) ⇒ 島根県立大学

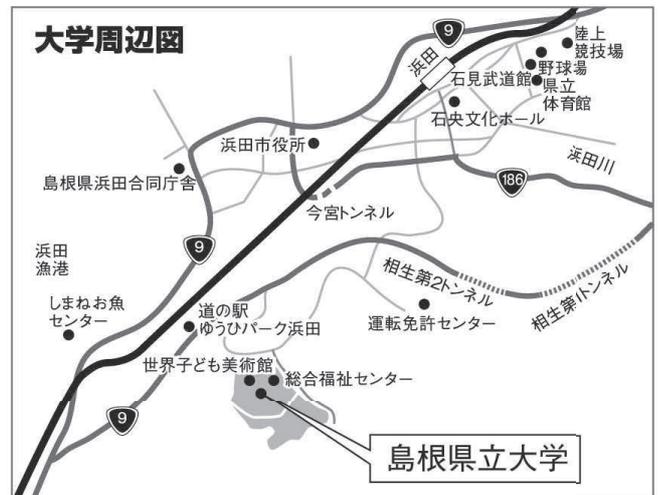
※備考: 帰りルートは行きルートと逆ルートです。県立大学を15:45に米子・松江方面、益田方面、広島方面に向けて出発する予定です。

送迎バスルート図



- JR松江駅集合場所..... 駅構内改札口付近
- JR出雲市駅集合場所..... 駅構内改札口付近
- JR三次駅集合場所..... 駅構内改札口付近
- JR広島駅集合場所..... 新幹線口バスのりば

大学周辺図



お申し込み方法

パソコンや携帯電話を使って、インターネットからお申込みください。
※なお、島根県内の高校生は、高校で申込みを取りまとめる場合がありますので、個人で申込み前に進路担当の先生にご確認ください。

<http://daigakujc.jp/u-shimane/>

島根県立大学
The University of Shimane

〒697-0016 島根県浜田市野原町2433-2
TEL: 0855-24-2203 FAX: 0855-23-7352
ホームページアドレス <http://www.u-shimane.ac.jp/>



大学内建物配置図



平成 25 年 9 月 11 日
島根県立大学短期大学部松江キャンパス
教務学生課 岡田・雪吹
〒690-0044 島根県松江市浜乃木 7-24-2
(TEL) 0852-20-0236 (FAX) 0852-21-8150
(E-mail) ac@matsue.u-shimane.ac.jp

平成 25 年度ミニオープンキャンパスの開催について

7 月に実施したオープンキャンパスに参加できなかった方のための説明会として、下記のとおりミニオープンキャンパスを開催します。

記

1. 日時

平成 25 年 9 月 28 日 (土) 13:00 ~ 15:30

2. 場所

島根県立大学短期大学部松江キャンパス(島根県松江市浜乃木 7-24-2)

3. 内容

- 施設案内
- 学科説明
- 個別相談

4. 参加申込み

- パソコンか携帯電話を使って、インターネットで9月18日(水)までにお申込みください。
- ・PCホームページ <http://matsuec.u-shimane.ac.jp/>
 - ・携帯申込ページ <http://daigakujc.jp/u-shimane/>
- ※島根・鳥取県内の高校には8月中旬に案内文及び参加申込書を送付しております。

5. 問い合わせ先

島根県立大学短期大学部松江キャンパス教務学生課
TEL 0852-20-0236 または上記のメールアドレス・FAXまで

6. これまでの経緯など

- 平成 22 年度からの取り組みで今年度が 4 回目の開催となります。
- 昨年度参加人数： 153 人 (高校生 100 人、保護者等 53 人)

ミニオープンキャンパス

～オープンキャンパスに参加できなかった方のための学校説明会～

2013.9.28 SAT開催



当日の内容

- 12:30～13:00 受付
- 13:00～15:30頃 施設案内、学科・系の説明、個別相談等をおこないます。
- ※上記の他、過去問題閲覧コーナーやサークル、海外語学研修等の掲示コーナーがあります。
- ※参加者全員にオリジナルグッズプレゼント。

申込方法

インターネットで申し込みを受け付けています。パソコンや携帯電話を使って、9月18日（水）までにお申し込みください。

PCホームページ
<http://matsuec.u-shimane.ac.jp/>

携帯ホームページ
<http://daigakujc.jp/u-shimane/>



松江キャンパスへのアクセス

- JR松江駅から車で15分
- 市営バス（一番のりば）をご利用の場合（所要時間約30分）
南循環外回り（約30分間隔）「県立短大前」下車（徒歩1分）
- JR乃木駅から車で5分
- 松江中央ランプ及び松江西ランプから車で2～3分
※駐車場は、キャンパス内にご 있습니다。

詳細はホームページをご覧ください ▶

島根県立大学 <http://matsuec.u-shimane.ac.jp/>

【お問い合わせ先】
松江キャンパス教務学生課
TEL:0852-20-0236 / FAX:0852-21-8150

島根県立大学産業コンテスト最優秀賞プラン 「さかなのがっこう」について

はまだ産業振興機構主催で実施された島根県立大学産業コンテスト「MAKE DREAM 2012(別紙 1 参照)」で最優秀賞を受賞した <「さかなのがっこう」～もっと浜田をすきになる～:学部 2 年 坂口結花さん、相澤美里さん(別紙 2 参照)> について、「さかなのがっこう」事業の実現化に向けて取り組んでいます。

このコンテストは、本学生に自らのアイデアを発表する場を与えるとともに、地域の企業や行政・支援機関等に地域産業振興のヒントを提供することを目指したものです。

この度は、前回最優秀賞「はまだ・絵本」に続き、学生が事業の実現化に向けて動きだし、さかなのがっこう実行委員会を立ち上げ、浜田市や、はまだ産業振興機構をはじめとした行政・支援機関と協力のもとにプランの実現化に向けて取り組んでいます。

「さかなのがっこう」では、小学生 5・6 年生を対象に、魚のさばき方や旬の魚を使った料理を段階的に学ぶ料理教室を行い、かつ、小学生自らメニュー考案に携わり、新メニューを実際に B B 大鍋フェスティバルで調理・販売を行うという疑似職業体験もできるカリキュラムになっています。

記

1. 「さかなのがっこう」スケジュール

平成 25 年 7 月	募集開始	
8 月 23 日(金)	19:00 ～	事前説明会
8 月 24 日(土)	11:00 ～	〃
9 月 2 日(月)	10:00 ～	申込〆切
9 月 28 日(土)	10:00 ～	料理教室 (1 回目)
10 月 5 日(土)	10:00 ～	料理教室 (2 回目)
10 月 19 日(土)	10:00 ～	メニュー試作 (1 回目)
10 月 26 日(土)	10:00 ～	メニュー試作 (2 回目)
※会場はいずれも「しまねお魚センター」		
11 月 2 日(土)	出店事前準備	
11 月 3 日(日)	B B 大鍋フェスティバル当日	

2. 申込人数 10 名

3. 問い合わせ 浜田市産業経済部産業政策課 猪狩様 (0855-25-9500)

島根県立大学産業コンテスト「MAKE DREAM 2012」について

1. 主催

はまだ産業振興機構

2. 共催

島根県立大学、浜田市、浜田商工会議所、石央商工会

3. 趣旨

浜田市には、魅力ある地域資源（ここでは、「その地域にとって強みとなるもの」を幅広く指す）がたくさんあるが、知られていないものも多い。

浜田に生活し豊かな創造性を有する島根県立大学の学生が、新たな視点で浜田の地域資源を捉え直し、地域資源を活用した新たなビジネスプランを発表する『MAKE DREAM 2012』を実施することで、学生に自らのアイデアを発表する場を与えるとともに、地域の企業や行政・支援機関等に地域産業振興のヒントを提供することで地域活性化を目指す。

4. ビジネスプランのテーマ

浜田の地域資源を活用したビジネスプランで、以下のいずれかに該当するもの。

- (1) 自ら考案したもの
- (2) 既存の事業にオリジナル性を加えたもの

5. 審査基準

書類審査を含め審査については、独創性、市場性・採算性、熱意、実現可能性、知識・能力、計画性、地域貢献性等について総合的に評価する。

6. 最終プレゼン発表会

平成24年12月14日(金) 島根県立大学交流センターコンベンションホール

7. 審査結果

氏名	学年(当時)	発表テーマ
高尾昌宏 (優秀賞)	2年	しまねS-1グランプリ ～浜田の海産物を使用した低価格料理コンテスト
渡辺真也	3年	温泉バイキング in 浜田
坂口結花・相澤美里 (最優秀賞)	2年	「さかなのがっこう」 ～もっと浜田を好きになる～
上治陽香 (優秀賞)	3年	どんちっちラーメン ～塩ラーメンで浜田を活性化プロジェクト
西谷匠平	4年	うずめ飯を浜田飯に

さかなのがっこう～もっと浜田を好きになる～

1. ビジネスプランへの想い

地域活性化の課題として、①浜田市内の小学生への魚食教育及びふるさと教育、②「浜田＝魚の街」のイメージ定着と情報発信を目標に事業を試みる。

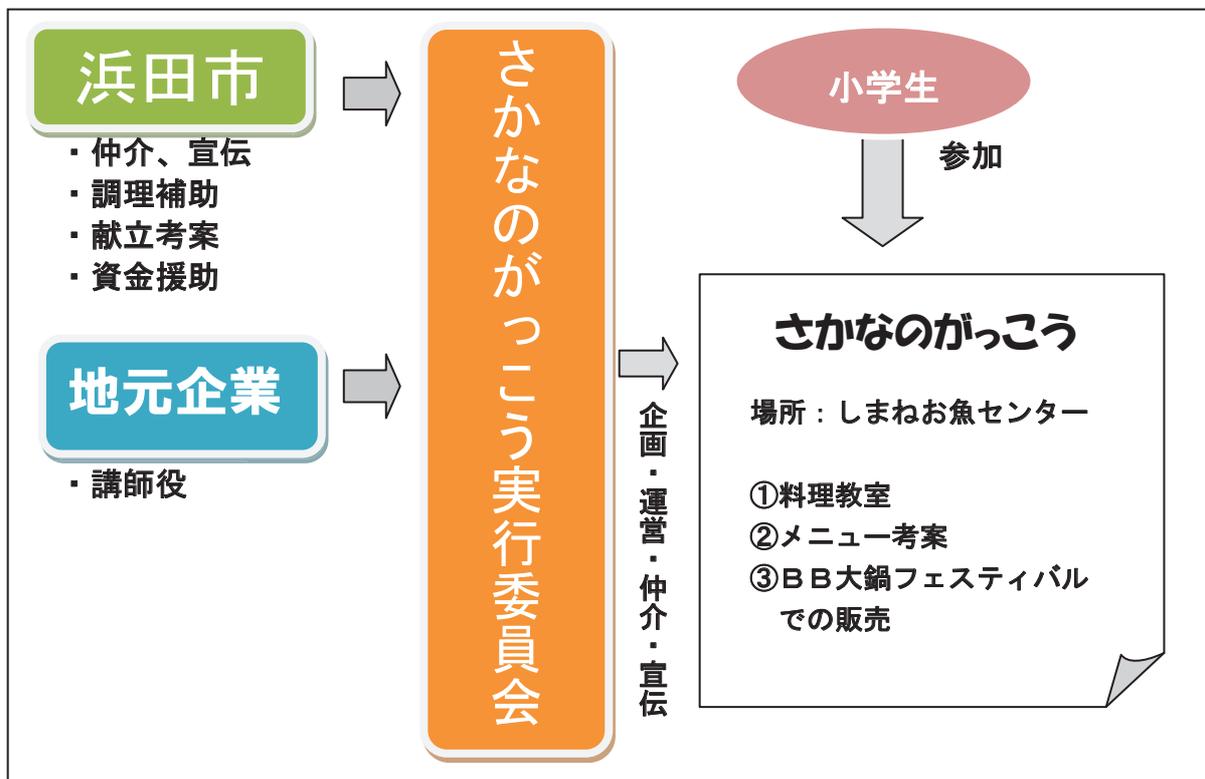
2. 魚を使った料理教室という切り口

坂口結花・相澤美里自身、昨年ゼミでの活動で水産業に関する調査を行い、しまねお魚センター内に使われていない施設があることを知ったことや、坂口がボランティアサークル「ゆるりの会（部長：岩田光彩(学部3年)、顧問：久保田典男）」にて小学校などで子どもへ絵本の読み聞かせを行っていたことから、活用案として施設での子どもを対象とした料理教室を考案した。この料理教室を通して、主要対象者である子どもや、その保護者等に、ふるさと教育の一貫として地域への愛着 UP を定着させようとしている。

3. さかなのがっこうの概要

小学生5、6年生を対象とした魚食活動の普及の一環として行われるプログラムとしている。浜田でとれる魚に関する知識を得た上で、小学生が地元水産加工業者などからなるボランティア講師の元で実際に魚を捌く料理教室を数回行う。技術的・知識的学習の後、小学生が事前に考案したメニューを使用しBB大鍋フェスティバルで販売するという内容。

4. さかなのがっこうの全体像



平成25年9月11日
 島根県立大学
 事務局アドミッション室
 (担当) 的場、松崎
 (電話) 0855-24-2203

平成26年度島根県立大学総合政策学部アドミッション・ オフィス入試の模擬講義申込状況及び報道対応について

- 島根県立大学総合政策学部で平成25年9月15日(日)に実施いたしますアドミッション・
 オフィス入試(総合評価型)の模擬講義受講申込者の状況をお知らせいたします。
 試験の取材につきましては、下記によりご協力を賜りますようお願いいたします。

記

取材について

取材対象及び取材会場

- ・選抜区分：アドミッション・オフィス入試(総合評価型)
- ・取材会場：模擬講義<講義研究棟1F 大講義室1>

取材上の注意事項

- ・取材を希望される報道機関は、9月15日(日) 9時15分に本部棟1F 玄関ロビーに集合してください。(報道機関の腕章を着けてください。)
- ・模擬講義室内の取材時間は、9時30分から9時40分までとします。
- ・模擬講義受講者への個別インタビューはお控えください。
- ・模擬講義受講者へ動揺を与えないよう注意してください。
- ・個人が特定される撮影はお控えください。
(特に前方からの撮影はご遠慮ください。)
- ・模擬講義室以外への立ち入りは、原則として認めません。
- ・その他取材に当たっては、担当の指示にしたがってください。

取材対応担当者

島根県立大学事務局 教育研究支援部長 齋藤裕幸
 (電話) 0855-24-2203

1. 募集人員と志願者数

区 分	募集人員	<u>模擬講義受講申込者数</u> (確定)
アドミッション・オフィス入試	20名	64名

2. 模擬講義受講申込期間

平成25年8月29日（金）～平成25年9月4日（水）【消印有効】

3. 模擬講義日程等：平成25年9月15日（日） 場所：島根県立大学

- ・受付 8:30～ 9:00
- ・全体説明 9:00～ 9:30
- ・模擬講義 9:30～10:15（総合政策学への招待）
- ・講義レポート作成 10:35～11:35
- ・相談・指導・助言（全体説明） 11:45～12:15
- ・相談・指導・助言（個別相談） 13:00～

4. 今後の予定

面接試験出願期間 平成25年 9月30日（月）～10月 4日（金）
面接試験日 平成25年10月19日（土）、20日（日）
合格発表 平成25年10月25日（金）

5. 平成26年度入学者選抜試験の概要

選抜区分	項目	年 月 日
アドミッション・オフィス入試	出願期間	H25.9.30（月）～10.4（金）
	個別試験	H25.10.19（土）、10.20（日）
	合格発表	H25.10.25（金）
全国一般推薦入学	出願期間	H25.11.1（金）～11.7（木）
	個別試験	H25.11.23（土）～11.24（日）
	合格発表	H25.11.29（金）
県内一般推薦入学	出願期間	H25.11.1（金）～11.7（木）
	個別試験	H25.12.8（日）
	合格発表	H24.12.14（金）
一般選抜（前期日程）	出願期間	H26.1.27（月）～2.5（水）
	個別試験	H26.2.25（火）
	合格発表	H26.3.5（水）
一般選抜（後期日程）	出願期間	H26.1.27（月）～2.5（水）
	個別試験	H26.3.12（水）、または3.13（木）
	合格発表	H26.3.20（木）

※アドミッション・オフィス入試（総合評価型）の概要

受験生に、本学の理念、教育目標、カリキュラムの特色、求める学生像を十分に理解してもらった上で、能力・適性、学習意欲、目的意識を総合的に判定する選抜です。

平成15年度（平成16年度入学）から実施しており、今回が11年目となります。

【過去3カ年の状況】

入学年度	募集人員	模擬講義	面接試験	うち県内	合格者	入学者	うち県内
23年度	20名	77名	55名	9名	23名	23名	4名
24年度	20名	71名	53名	6名	20名	20名	2名
25年度	20名	72名	68名	20名	20名	20名	6名

模擬講義 … 模擬講義を通して本人の進路希望と本学の教育内容がマッチしているかどうか判断したり、学問の面白さを体感させ本学へ進学する意欲を喚起することや、プログラムの概要を理解していただきます。

- ① 模擬講義を実施
 - ・「総合政策学への招待」（45分）
- ② 模擬講義についての講義レポートを作成（60分）
- ③ 相談・指導・助言（全体説明・個別相談）

- ・課題を課し、面接試験出願時に他の提出書類とともに提出していただきます。
- ・模擬講義は面接試験の出願の際には受けていることが必要となりますが、講義レポートは合否判定には利用しません。
- ・「相談・指導・助言」は、課題作成や本学入学後の学習に関する相談を受け付けます。全体説明は講義形式で実施（全員参加）、個別相談は本学教員とマンツーマンで実施します（自由参加）。

面接試験 … 模擬講義の後に課された課題についての口頭試問も含む25分程度の面接を行います。この面接により、本人の能力・適性、学習意欲、目的意識、表現力等を総合的に判定します。

以上

平成 25 年 9 月 11 日
担当: 出雲キャンパス
看護学部 平野 文子
管理課 岩成奈々恵
電話: 0853-20-0200(代)

「平成 25 年度島根県がんピアサポーター養成研修」の開講について

1. 目的

がんを体験した当事者が自身の体験を活かし、医療の専門家(医師、看護師、がん相談員等)と連携を図りながら、がん患者や家族の闘病生活を支えるための支援を担うことのできる人材(ピアサポーター)を養成する。

2. 第1回目開催日時及び会場

- 1)平成 25 年 9 月 14 日(土) 13 時～16 時 (全体プログラムは別添のとおり)
- 2)独立行政法人国立病院機構浜田医療センター 2階 会議室1, 2
(浜田市浅井町 777-12)

3. 受講生

7名(受講生は公募の上決定。全員以下の要件を満たしており、医療関係者はいない。)

- ・島根県西部地区に在住している。(浜田市3名、益田市2名、大田市2名)
- ・がん体験者(現在治療中であっても、研修を無理なく受講できる)。
- ・ピアサポート活動の趣旨を理解し、活動意志がある。
- ・前期・後期すべての研修日程を受講できる。
- ・研修修了後、仕事や生活に支障がない範囲でピアサポート活動ができる。

4. これまでの経緯等

「島根県がんピアサポーター養成研修」は、島根県から委託を受けている「がん相談員等資質向上事業」の一環として実施するもの。

平成 23 年度は、ピアサポーターを養成するための研修プログラムの策定を行った。

平成 24 年度は、県東部地区在住のがん体験者を対象にした養成研修を実施し、13 名が修了した。

平成 26 年 1 月末までの研修期間中に、がんピアサポーターとして活動する上で必要な、がんに関する基本的な知識や傾聴を中心としたコミュニケーションスキル、ピアサポーターとしての心得等を学んでいく。

講師陣には、がん診療連携拠点病院等の専門医やがん相談員、緩和ケア認定看護師の他、全国でも、先駆的ながんピアサポート活動を行っている、NPO 法人「ミーネット」からも花井美紀(はなみき)理事長ら、スーパーバイザーとして活躍されているピアサポーター等による講演も予定している。

「平成 25 年度島根県がんピアサポーター養成研修」実施要項

1. 研修目的

がんを体験した当事者が自身の体験を活かし、医療の専門家(医師、看護師、がん相談員等)と連携を図りながら、がん患者や家族の闘病生活を支えるための新たな支援の担い手として、この活動に携わる人材(ピアサポーター)を養成することを目的に研修会を開催する。

※ピアサポーターとは

自らのがんの治療体験を生かして、がん患者・家族の療養生活を、主に心理的側面から支援する人。

医療関係者とチームを組んでがん患者・家族を支援する役割が期待されており、そのために、下記の事柄が求められている。

- ・がんに関わる基本的な知識を知っていること
- ・聴くことを中心にしたコミュニケーション技術を用いることができること
- ・悩みや不安、苦痛に共感し、共に解決の糸口が探せるよう関わることができること
- ・自らの役割(限界)を知り、他の関係者とより良い連携方法を築くことができること

2. 研修期間

平成 25 年 9 月 14 日(土)～平成 26 年 1 月末(予定)

前期:平成 25 年 9 月 14 日(土)～平成 25 年 10 月 27 日(日) (26 時間)

後期:平成 25 年 11 月～平成 26 年 1 月末(予定) (10 時間+実習)

3. 対象

島根県西部地区に在住する方で下記のすべてに該当する方

- 1) がん体験者(現在治療中でも症状が安定し長時間の研修を無理なく受講できる方を含む)
 - 2) ピアサポート活動の趣旨を理解し、活動意志がある方
 - 3) 前期・後期すべての日程を受講できる方
 - 4) 研修修了後、仕事や生活に支障がない範囲でピアサポート活動ができる方
- ※ 平成 25 年度は島根県西部地区に限定したモデル事業として実施。
※ 医療従事者(医療・福祉関係の資格を持つ方:過去に経験のある方も含む)は除く。

4. 募集人数:10 名程度

5. 研修内容:別添プログラムのとおり

6. 研修会場:独立行政法人国立病院機構浜田医療センター(島根県浜田市浅井町 777-12) 他、浜田市内の会場で実施

7. 受講料:無料

8. 主催:島根県、島根県立大学出雲キャンパス ピアサポーター養成研修委員会

9. 問い合わせ先

島根県立大学出雲キャンパス がん相談員等資質向上事業事務局 安食

〒693-8550 島根県出雲市西林木町 151 番地

TEL/FAX 0853-22-6522

E-mail: jimukyoku6@izm.u-shimane.ac.jp

平成25年度「島根県がんピアサポーター養成研修」プログラム（概要・日程予定）

1. 養成期間

- 1) 前期プログラム：平成25年9月14日（土）～10月27日（日）（26時間）
- 2) 後期プログラム：平成25年11月～平成26年1月末（予定）（10時間＋実習）

2. 各プログラムの内容

★が付いている講座は、必修科目です。

	開催時期	講座名	内 容
前期 プログラム	平成25年 9月14日（土） 13:00～16:00	基礎講座① 基礎講座②	開講式・オリエンテーション アイスブレイキング・自己紹介 がん医療と医療制度の基礎知識
	平成25年 9月15日（日） 10:00～16:00	基礎講座① 基礎講座②	がんのピアサポート概論 がん患者が抱える心と体と暮らしの問題
	平成25年 9月28日（土） 10:00～16:00	基礎講座③	よりよい治療と療養のための「がん患者学」
	平成25年 9月29日（日） 10:00～16:00	★実践講座①	ピアサポーターの基本対応①
	平成25年 10月12日（土） 10:00～16:00	★基礎講座④	がんのピアサポート実践論
	平成25年 10月27日（日） 13:15～16:05	★実践講座②	ピアサポーターの基本対応②

	開催時期	講座名	内 容
後期 プログラム	平成25年11月 ～ 平成25年12月	がん種別講座	1. 大腸がん 2. 胃がん 3. 肺がん 4. 乳がん 5. 子宮がん 6. 肝臓がん 7. 血液がん 8. 前立腺がん 9. 緩和ケア 【講義内容】 各がん種についての 1. 定義 2. 主要な症状 3. 治療 4. 検査データ 等
	平成25年12月 平日:120分以内	★実 習	見学実習 1) 拠点病院等におけるがん相談員の役割 2) がん相談員との連携 3) 病院内見学
	平成26年1月		相談実習

修了試験	筆記試験	講義・演習終了後に実施 平成25年12月(予定)
	相談の実技試験	相談実習終了後に実施 平成26年1月末(予定)